

学校評価(共通項目)評価書

柱	No	評価項目	自己評価	自己評価の説明及び学校の考え	関係者評価	学校関係者評価者の説明
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。	B	全教職員が目指す学校像に向けて日々研究と修養に努めながら、教職員それぞれの経験と能力を發揮し、学校運営に参画することができた。生徒の様子、学習状況に成果を表すことができた。	A	・目標が全教職員に共有され組織的な取組が行われている。授業参観でどの学級の様子を見ても教育内容の充実がうかがえた。 ・校長先生の学校経営方針のもと、先生方一人お一人が生徒の成長のために全力で教育活動に取り組んでいらっしゃると思います。ありがとうございます。 ・生徒の学力の高さで先生方の姿勢がうかがえます。益々の向上を！
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。 (※いじめの未然防止と早期発見、再発防止等の組織的な対応を含む)	B	毎月の生活アンケートや二者三者面談の定期的な実施により早期発見、早期対応に努め、組織を生かした相談体制が確立できている。また、安全管理においても、定期的な危険箇所の把握と計画的な修繕の実施により、事故を未然に防ぐ体制ができている。	A	・保護者からは高い評価を得ているが、職員自己評価からは課題意識がうかがえる。改善点の洗い出しが進んでいることのためと表れと思われる。むしろよいことである。 ・生徒達は学校生活を楽しくしているようで体制の成果と思われる。
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。	B	教科を越えて、学びの場の工夫や対話、発表など指導方法の改善について情報を共有し、基礎基本の確実な定着と学ぶ意欲を高める工夫が実践できた。	A	・県学調の数値が教育指導の充実ぶりを雄弁に物語っている。 ・相当数で高い能力がうかがえる。
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。	B	埼玉県学力・学習状況調査など諸調査の分析に基づいて生徒の実態に応じた学力向上プランを策定し、ICT機器も活用した魅力ある授業づくりを目指し、授業改善を進めることができた。	A	・職員自己評価から高い意識がうかがうことができ、保護者からもそれが支持されていることがわかる。 ・時系列で向上している結果があるので改善しているのが察せられる。
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。	B	全学年とも規範意識は高く、学年が上がるほど意識が高い傾向も見られるため、順調に育っていることがわかる。個人による差が課題である。	A	・生徒、保護者ともに高い評価である。 ・低学年ほど整理整頓が苦手なようなので上級に向かって頑張ろう。
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。	B	「学校のきまり」を生徒や学校、社会の実態に即して随時見直してきた。また、教職員への周知を徹底し、指導の差が生まれないよう配慮した。	A	・職員の共通理解が十分に図られている。 ・規律は一度崩れると取り返しができなくなるので常に意識して継続してほしい。
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。	B	保健体育授業では、授業形態を工夫し、仲間と協力し、考える機会を大切に授業展開により継続して意欲的に運動に取り組ませることができた。部活動においても自ら課題を解決する機会を大切にしている。	A	・生徒アンケートからは過去3年間のコロナによる行動制限の影響がうかがえる。今後は思う存分活動できるようになるとよい。 ・生徒アンケートからも積極的に取り組んでいるのが分かる。楽しく続けてほしい。
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。	B	導入の工夫やICT機器を活用した視覚的情報の提示など興味関心を高め、主体的に取り組む仕掛けを施し、体力向上につなげることができた。	A	・学校の体力向上策は十分である。 ・生徒達が自ら体をきたえる努力を更にするよううまく仕掛けてほしい。
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。	B	学校だよりやホームページ、学校配信メールなどを活用し、日々の学校生活の様子を積極的に発信し、共有できるよう努めた。また、感染症拡大の影響により中止となっていた行事について、実施方法を検討しながら保護者、地域の協力を得ながら再開することができた。	A	・保護者、職員とも高く評価している。 ・学校で学んだものを将来地域に生かせるような指導をお願いしたい。 ・ふれあい事業などやらないのではなくやれる方向を見出して行うなど前向きな指導にとっても感銘を受けました。地域の一人としてお手伝いができることに感謝申し上げます。これからもよろしく願い申し上げます。
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。	B	校外パトロールは時期を見直して実施し、あいさつ運動は例年通り継続して実施した。父母会、民生委員・児童委員、学校評議員、スクールガードの協力を得て生徒の見守り体制が維持できた。	A	・保護者、職員とも高く評価している。 ・主に登下校の姿しか見ていませんが姿はきちんとしています。

注:「自己評価」及び「関係者評価」の欄はA~Dで記入

Aは4点、Bは3点、Cは2点、Dは1点で換算した平均値から、A:3.4以上、B:2.6以上、C:2.0以上、D:2.0未満